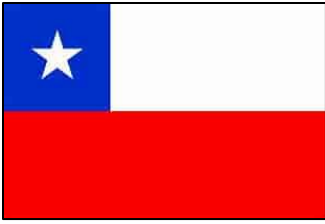


# 献立ひとくちメモ

2月20日(火)



世界の料理のお話です。

今日の給食には、学校図書館とコラボした世界の料理が登場します。今年は、学校図書館にある「世界の市場（河出書房新社）」という本とコラボしています。この本は、海外の食文化について紹介しています。今月はチリ共和国です。

ポジョ・アルベハドは鶏肉や野菜を煮込んだ家庭料理の一つです。ポジョとは「鶏肉」、アルベハドは「グリーンピース」という意味のスペイン語です。チリではご飯やポテトと一緒に食べるのが一般的です。

パイラ・マリーナはチリの伝統的な海鮮スープです。マリーナは「海」を意味し、あさり・いか・えびなどの魚介のうま味が詰まったスープです。通常はパイラと呼ばれる土器製のボウルに入れて提供されます。さまざまなスパイスが入っているので香りが良いです。